

1月15日(土) 新年山行 『新春、山の手の神社巡り(愛宕山～箱根山)』 報告

コース

愛宕神社⇒赤坂氷川神社⇒日枝神社⇒豊川稲荷⇒市谷亀岡八幡宮⇒市谷の杜 本と活字館
毘沙門天善國寺⇒赤城神社⇒漱石山房記念館⇒穴八幡神社⇒箱根山⇒諏訪神社⇒高田馬場駅

参加者

太田さん二人、嶋田

報告

9時30分 愛宕神社の男坂にて太田さんと合流。

朱色の鳥居と狛犬の間を抜けると、急な階段86段斜度37度を上った先にある社殿と、鯉が泳ぐ池。徳川家光が曲垣平九郎を「日本一の馬術の名人」と称えた愛宕神社でお参り。とことこと歩き

赤坂氷川神社に到着。

坂の上にある静かなお社。特筆すべきは境内の大きな銀杏の木の数々。なによりも都会の真ん中にありながら生命力を感じさせる大樹こそが印象深い場所です。とことこと歩き

日枝神社に到着。

エスカレーターがある都会的な神社。高級感があり、きらびやかな雰囲気です。

お焚き上げの煙を浴びながら、お参り。とことこと歩き

豊川稲荷に到着。

本殿の他にも、広い敷地内には多くの神様が祀られ、御利益は様々！！

「むしろ、叶わない願い事はあるの?！」と聞きたくなるほどのご利益です。とことこと歩き

ミシュランガイド4年連続で一つ星を獲得致した、数奇屋造りの饅店「うなぎ秋本」に到着。

世界初のブランド「共水うなぎ」の柔らかな、うなぎを堪能しました。【最高】とことこと歩き

市谷亀岡八幡宮に到着。

ぶらタモリでも紹介された神社でもあります。ペットと一緒にのお参りできる神社としても有名で、

20組位のペット同伴祈願が行われており、時間の都合上、お参りは割愛しました。とことこと歩き

市谷の杜 本と活字館に到着。

印刷の原点である活版印刷と本づくりをテーマとした、見て・学んで・体験できる施設です。

予約制なのですが、強引に入場をお願いしたら、16時OKを頂きましたが、諦めました。とことこと歩き

毘沙門天善國寺に到着。

毘沙門天は寅の年、寅の月、寅の日、寅の刻にこの世にお出ましになったことから、寅毘沙と呼ばれる。

石虎は本堂左右に鎮座していました。石虎は東京には文京区吉祥寺の2か所です。とことこと歩き

赤城神社に到着。

「日枝神社」「神田明神」「赤城神社」を『江戸の三社』と称するようになります。

ご祭神の赤城姫命は“女性の願い事を叶える女神様”とも伝えられているので、

そのことから赤城神社は女性からの人気が非常に高い神社になっています。とことこと歩き

漱石山房記念館に到着。

夏目漱石は、新宿で生まれ育ち、晩年の9年間を「漱石山房」と呼ばれた早稲田南町の家で暮らしました。

漱石と新宿の関わり、その生涯、人物像、家族など、漱石を知る上で基本的な情報をご紹介します。

穴八幡神社に到着。

金運アップのご利益、「一陽来復」のお守りで知られています。

授与期間、貼る場所、時期全て限定という珍しいお守り「一陽来復」を求めて行列も出来るそうです。

虫封じのご利益もとても有名です。大変混雑の為、お参りは割愛しました。とことこと歩き

箱根山に到着。

標高44.6メートル。尾張藩の広大な下屋敷があった。2代藩主の徳川光友が庭園を造った際、池を掘った土で

築かれた人造の山が今もその姿をとどめている。明治維新後、陸軍戸山学校となったそうです。都庁が見えました。

諏訪神社に到着。

鷹狩りの名所。明治天皇が射撃訓練をご観覧なされた事にちなみ、屋根に菊のご門が眩しく輝いておりました。

14:30解散 大変、お疲れ様でした。

【愛宕山】



【箱根山】

